

H27.10.16

平成27年度第2回 IR実務担当者連絡会

於：大学コンソーシアムやまがた
ゆうキャンパス・ステーション

大学評価コンソーシアム

IR実務担当者連絡会

- 評価およびIRにおける実践知の収集と体系化
- 「ある課題があったときに、どのようなデータや情報を集め、どのような操作(集計・分析)を行い、どのような方にそれを伝えれば、改善へと進むのか」ということをみなさんと共に考え、学んでいきたい。
- そのようなIRおよび大学評価の担当者間で現状把握・現状分析に関する実践事例を共有し、そこから自大学における評価・IR業務の質的向上のヒントをお持ち帰りいただきたい。

プログラム

13:00－13:05 趣旨説明

13:05－13:35 「学内情報をIR業務に有効活用するための山形大学の取組について」

浅野 茂、福島 真司、鈴木 達哉(山形大学 学術研究院)

13:35－13:50 「データカタログ(試行版)の作成について」

大野賢一(鳥取大学 学長室IRセクション 学長特別補佐(IR担当))

13:50－14:15 「研究分野ごとの特性を考慮した論文数の補正に関する検討」

山本 鉦(九州工業大学 インスティテューショナル・リサーチ室)

プログラム

14:15－14:25 休憩

14:25－14:45 「IR実務担当者のための事例解説：中途退学防止についての文献レビューを意思決定支援につなげる方法」
橋本智也（京都光華女子大学 EM・IR部）

14:45－15:00 「留年や退学をしてしまう学生と成績の関係について」
畠田 敏行（茨城大学 大学戦略・IR室）

15:00－15:10 休憩および質問・感想票記入

15:10－15:55 質疑応答・総合討論

15:55－16:00 アンケート記入

情報誌「大学評価とIR」

5

- ・報告された事例等は、順次、情報誌に掲載されます。



科研費
KAKENHI

<http://iir.ibaraki.ac.jp/jcache/index.php?page=lib>

ご案内

- IR実務担当者連絡会は、まだ試行錯誤の段階にあるので、今後の改善のためにも終了時のアンケートにご協力ください。
- 事例の録音・撮影等をご遠慮ください。
(運営業務用に会場の撮影と録音は行っています。)

謝辞

会場を提供していただいた大学コンソーシアムやまがた様には御礼申し上げます。

また本事業には、以下の科学研究費補助金の支援を受けております。

平成27年度科学研究費助成事業(科学研究費補助金)基盤研究(B)「大学の評価・IR機能の高度化のための実践知の収集・分析とその活用に関する研究」(課題番号:15H03469、研究代表者: 畠田敏行)

平成25年度科学研究費補助金(学術研究助成基金助成金(基盤研究(C)))「教学マネジメントにおける大学の有効性の研究」(課題番号:25381083、研究代表者:小湊卓夫)

平成25年度科学研究費補助金(学術研究助成基金助成金(挑戦的萌芽研究))「日本の大学経営におけるデータに裏付けされた意思決定支援の適応可能性に関する研究」(課題番号:25590223、研究代表者:浅野茂)

